

JOSE MANUEL BARROSO

President of the European Commission (2004-2014)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



José Manuel Durão Barrosoは2004年から2014年まで欧州委員会の委員長を務めました。彼は2002年から2004年までポルトガルの首相でした。

大学を卒業した後、Barrosoは、リスボン大学の法学部、ジュネーブ大学の政治学部の指導教員として、そして政府および学校学科の客員教授として、引き続き学術的なキャリアを積みました。ジョージタウン大学（ワシントンDC）で外国人奉仕の学位を取得。1995年、彼はルシアダ大学（リスボン）の国際関係学科長に就任しました。

1999年に彼はポルトガルでPSD党の大統領に選出され、3回再選されました。同時期に、彼はヨーロッパ人民党の副大統領を務めました。1991年、ポルトガルの外務大臣として、外務大臣としてインドネシア外務大臣との会談を開始しました。国連事務総長の後援の下で、それは最終的に東チモールの独立につながった。彼の指導の下で、PSDは2002年に総選挙に勝利し、彼はその年の4月にポルトガル首相に任命されました。彼は2004年7月まで欧州理事会によって指名され欧州委員会の議長に任命された欧州議会によって選出されるまで在職し続けた。

彼は数多くの名誉学位を授与されており、60以上の装飾、賞品、そして賞を受賞しています。彼は政治学、国際関係および欧州連合に関する数多くの出版物の著者です。『Uma Certa Ideia de Europa』(1999); 『Mudar de Modelo』(2002)および『Reformar』(Dois Anos de Governo) (2004)。

Topics

- Leadership
- Technology